定理 1.18 集合 A,B,C,D について, $A\times B\subseteq C\times D$  の必要十分条件は  $A\subseteq C$  かつ  $B\subseteq D$  である。

## 【証明】

- "  $\Rightarrow$  ": 任意の $x \in A$  と任意の $y \in B$  に対して, $\langle x,y \rangle \in A \times B \subseteq C \times D$ 。すなわち, $x \in C$  かつ $y \in D$  ゆえに, $A \subseteq C$  かつ $B \subseteq D$  である。
- "  $\leftarrow$  ":  $< x,y > \in A \times B$  とすると, $x \in A$  かつ $y \in B$ 。  $A \subseteq C$  かつ $B \subseteq D$  より, $x \in C$  かつ $y \in D$ 。 すなわち, $< x,y > \in C \times D$ 。ゆえに, $A \times B \subseteq C \times D$  である。